

ERIS マークの付いた行事は「えりす いしかりネットテレビ」でもご紹介しています。あわせてご覧ください! <http://www.i-eris.tv/>



◎石狩市民体育大会冬季大会ソフトボール

3月1日(日)、第12回石狩市民体育大会のソフトボールが、サン・ビレッジいしかりで開催され、市内3中学校のチームが対戦。優勝した花川南中学校はこの日、バッティングが好調で2連勝。主将の東山梨佐さんは「今日は特に調子が良かった!」とチームメイトと笑顔で振り返りました。



優勝した花川南中学校のソフトボールチーム。

◎厚田の新たな協働の動き ERIS

2月25日(水)、厚田総合センターにおいて「あつた資料室リニューアル構想策定協議会発会式」が行われました。区民有志らが集い結成されたこの会は、厚田が輩出した子母澤寛、戸田城聖、吉葉山潤之輔、佐藤松太郎を中心とした著名人の資料の有効活用や、厚田の文化・歴史の伝承を図るという目的のもと、既存の資料室のリニューアルに向け、さまざまな活動を進めていく予定です。



厚田の文化や歴史を残すため立ち上がった協議会。来年リニューアルオープンを目指します。

◎わらしっ子まつりinあつた ERIS

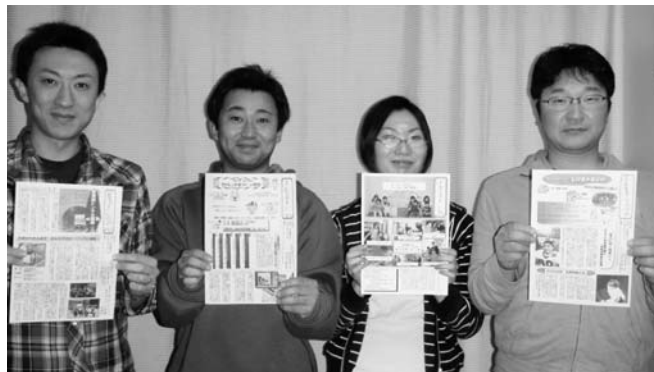
地域の子どもたちが楽しめる催しとして、3月7日(土)厚田総合センターで今年初めて開かれた「わらしっ子まつりinあつた」。「はたらく車展示コーナー」ではバトカーや消防車、救急車などに乗ったり、記念撮影。アートバルーンや、アイロンビーズで自分だけの作品を作る「体験ひろば」も大好評で、会場には子どもたちのはしゃぎ声があふれていました。



ステージでは尻相撲大会も行われました。

◎はまます新聞が最優秀賞!

浜益青年会が毎月発行している「はまます新聞」が、「第41回全国青年団教宣コンクール」で最優秀賞を受賞しました。「浜益区の情報をより詳しく伝えたい」との思いから、合併を機に創刊。区内の行事や話題、人物を青年ならではの視点で紹介し、「地域の情報を身近に感じる」と好評です。



「100号発行を目指して頑張ります」と、新聞を手に抱負を語る浜益青年会のメンバー。

◎珍味「ルッツ」で浜は大にぎわい ERIS

春の嵐が吹いた後の3月9日(月)、浜益区群別の海岸に大量の「ルッツ」が打ち上げられ、この時を待ちわびた大勢の人で浜はにぎわいました。地元の人も「こんなに打ち寄せられたのは初めて見た」というほどのまさに大漁。「ルッツ」は、沖合いの砂や泥の中に生息しており、海底がえぐられるような大しけの後にだけ打ち寄せられます。それだけに浜益では珍味として、もてはやされているのです。刺身や三升漬けにすると、磯の香りと貝のような歯ごたえがあって、酒のさかなにぴったり。機会があればぜひお試しください。



大量の「ルッツ」で浜一面がピンク色に染まりました。



正式名称を「ユムシ」。実はゴカイなどの仲間です。

まちの話題

●まちの主な出来事を写真で振り返ります。

ERIS

ソフトボール日本代表監督が訪問

昨年の北京オリンピックで金メダルを獲得した、ソフトボール日本代表の斎藤春香監督が応援のお礼として、2月20日(金)石狩市を訪問しました。市役所ロビーで行われた市民との交流会では、「皆さんの期待に応えることができて良かった」とオリンピックを振り返り、「子どもから年配の方まで、ソフトボールを楽しんでほしい」「石狩からも選手が出てくることを期待したい」と語りました。



サイン会では、笑顔で握手にも応じました。

第2回寒中石狩屋台村in本町 ERIS

今年は舞台を本町にある、えりの湯向かいの特設会場に移して行われた寒中石狩屋台村。初日の2月21日(土)は、悪天候で中止となりましたが、翌日は約4,000人もの人々が足を運び、12の屋台が並べる石狩鍋や石狩丼、望来豚、八つ目なぎなど、石狩ならではの美味しいものに舌鼓を打ちました。イベントの最後を飾った花火の打ち上げも、途中から風が強くなり、予定よりやや少ない700発となりましたが、久しぶりに夜空を彩る花火に観客は歓声をあげていました。



長い人の列ができた望来豚串焼き。

あかり

平和の灯2009

市役所前にある「平和の灯火」の建立2周年を記念して、「平和の灯2009」が2月21日(土)に、市役所ロビーで開かれました。市内小中学生から応募のあった、平和作品コンクールの表彰式も行われ、会場には平和を祈る笑顔の絵画や標語がずらり。また、戦時中に米の代用食としていた「すいとん」を、当時をしのびながら試食しました。



応募総数346点の中から、部門ごとに25点ずつが入賞。

いしかりティーンズミーティング2009 ERIS

2月28日(土)りんくるで、「いしかりティーンズミーティング」が開かれました。第1部は、STVラジオパーソナリティーの中嶋シゲキさんと市内の中高校生13人がフリートークを展開。「大人は、子どもの生き方にルールを引かないで」「環境問題など、頭で分かっているけど行動しないと意味がない」など、日ごろ思うことをいろいろと語り合いました。第2部は石狩出身のシンガーソングライター・田野崎文さんが、自身の体験から夢をかなえることの楽しさを語り、ペインティングアーティストの神田サオリさんが、会場でライブペインティングを披露しました。



中高生大いに語る!

市内の
サークル・団体

会員募集

図書広報課
☎72-3145

広報いしかり6月号の会員募集記事掲載申込書の受付期間は4月20日(月)～30日(木)です。

- 広報紙への会員募集記事掲載は「年1回」です。
- 掲載希望の場合は「会員募集記事掲載申込書」に必要事項を記入の上、上記期間内に秘書広報課窓口へ持参・郵送・ファクス・Eメールのいずれかで提出してください(先着8件まで)。
- 申込書は市役所3階秘書広報課窓口・各支所・市公民館にあるほか、石狩市ホームページからもダウンロードできます。

紫風書道会

時 毎月2回水曜13:00～15:00
所 りんくる(花川北6-1)
料 月2,720円(本代含む)
関 石井さん ☎74-1068

石狩紅葉山ハーモニカ・サークル

対 大人 時 第2・第4火曜13:00～15:00
所 5～10月は紅葉山カルチャーセンター(花川北3-3)
11～4月は花川南コミセン(花川南6-5)
料 月2,500円(維持費含む)
関 佐藤さん ☎73-2785

句歌歳時記

俳句

雪しんしん三年日誌の書き始め

薄氷に佇み恩師送るかな

下岡 菊地

憲充 すえ

短歌

娘よりの小包解けば朴葉味噌

夏に旅せし飛騨路の香り

川村

恵美子